

にしにほん

すまいる

2023

夏

Summer

西日本病院 広報誌

令和 Vol.7



病院理念

あたたかく心の通う医療を目指し、地域に貢献する。

基本方針

- 西日本病院は（亜）急性期から回復期を主体とした、患者様の診療をする病院として位置付け、医療・保健・福祉との連携をはかり、西日本ケアセンターと協力して地域完結型医療を行う。
- 地域のために、地域と共にをコンセプトに、西日本病院の機能を広く開放するオープンシステムの構築を行い、患者様に継続した医療の提供を行う。

Contents



- ① 2022年度 診療実績
- ② ICT/ICLT委員会の院内活動
- ③ 新任医師紹介
- ④ 栄養部だより
- ⑤ 診療予定表



医療法人財団 聖十字会

西日本病院

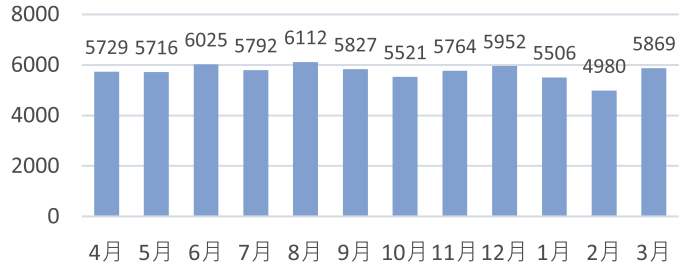


外来延べ患者数



68,793 人/年間

1日平均188人

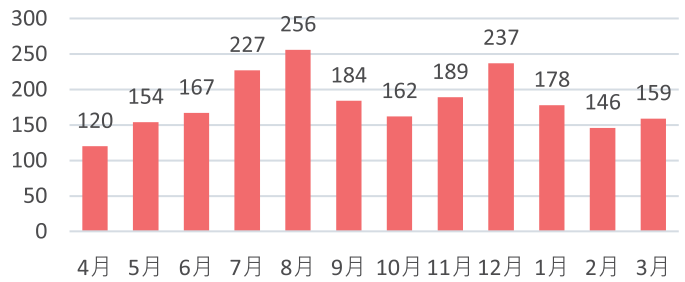


救急車搬送件数



2,179 件/年間

1日平均5.97件

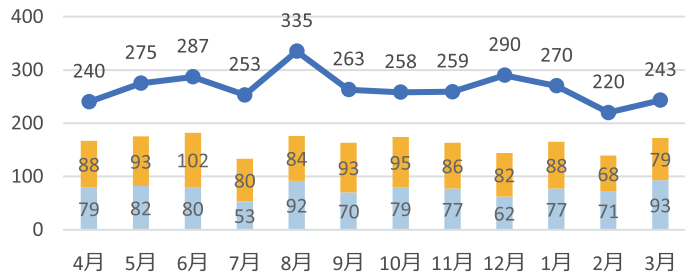


病床数



- 一般病棟 -----129床
- 回復期リハ病棟 -----140床
- 地域包括ケア病棟 -----40床
- 療養病棟 -----40床
- 障害者一般病棟 -----146床

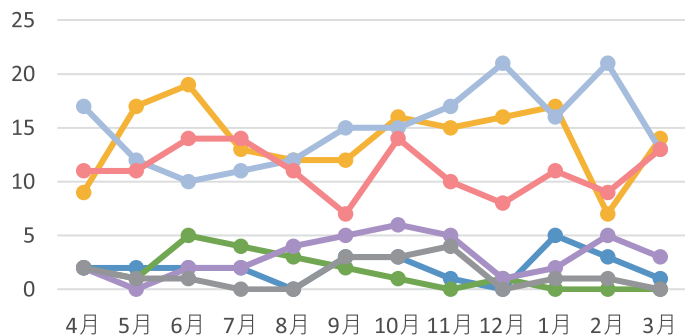
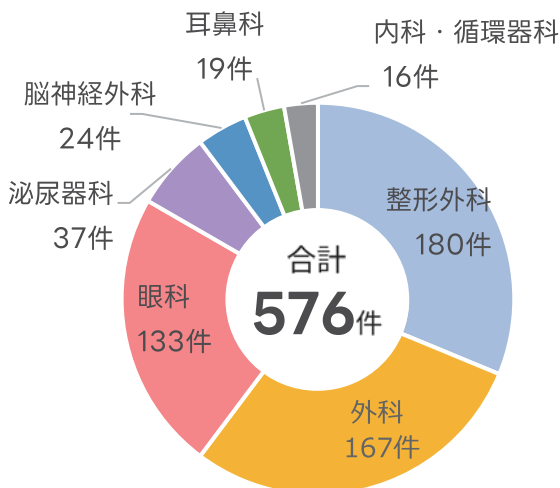
入院患者数



■ 紹介入院数 ■ 当院外来からの入院数 ● 延べ入院数

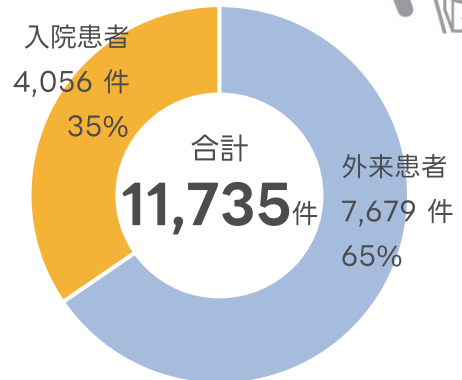
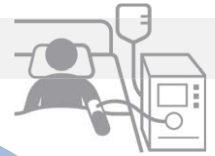
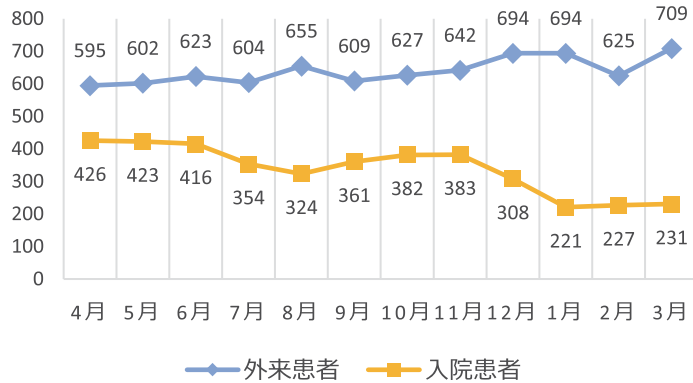


手術件数

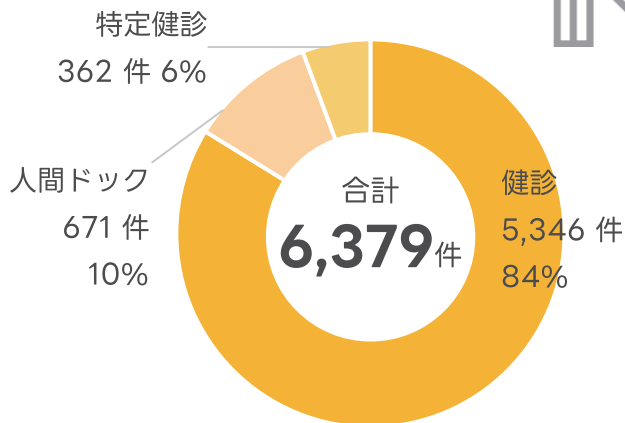


● 外科 ● 整形外科 ● 脳神経外科
● 耳鼻科 ● 眼科 ● 泌尿器科
● 内科・循環器科

透析件数



健診センター実績



内視鏡検査



上部-----3620件
下部-----542件

特殊検査

PEG造設-----64件
ERCP-----39件
TACE-----21件
リザーバー留置-----10件
ラジオ波-----24件



回復期リハビリテーション病棟 実績

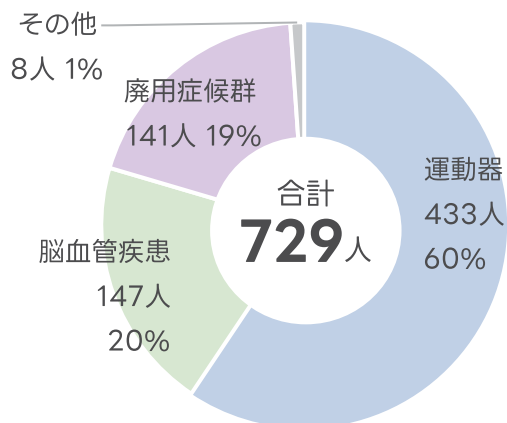
入院患者平均年齢-----81.9歳
FIM利得-----28.2

在宅復帰率

85%

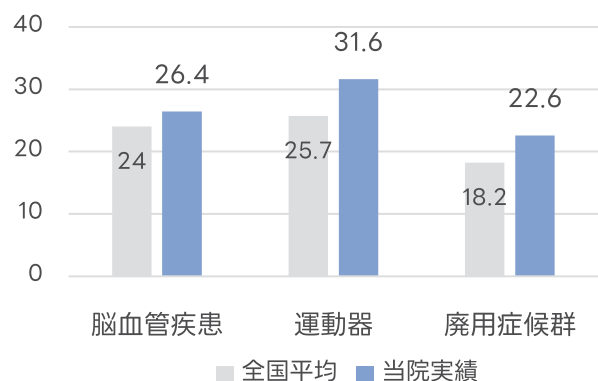
実績指数

59.5



疾患別退院患者数

疾患別FIM利得





ICT / ICLT 委員会

当院のICT / ICLT委員会をご紹介します。

ICT / ICLTとは何か？

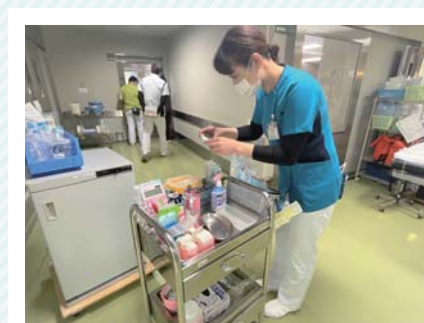
ICTとは、感染対策チーム(Infection Control Team)の略称で、ICLTとは感染対策リンクチーム(Infection Control Link Team)の略称です。院内の感染を防止するために、院内全体の感染動向の早期把握や感染対策を適切に管理するチーム

です。チームのメンバーは医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、地域連携室、総務課といったさまざまな職種で構成し活動しています。当院のICT/ICLT委員会では、定期的に①環境整備のための院内ラウンド、②報告会、③勉強会 を行っています。



1 環境整備のための院内ラウンド

週一回、ICT/ICLT委員会のメンバーで院内を回り、適切な感染対策がなされているか、感染につながるような汚染物が放置してないかを厳しい目でチェックします。問題のある箇所はカメラで撮影するなどして記録し、現場へ結果を報告します。このように院内ラウンドにより定期的にチェックすることで感染対策の維持・向上につなげています。



▲手術室のカート確認

2 報告会

月一回、ラウンドの結果を委員会内で報告しています。前回(令和4年度3月)は、当院での手指消毒使用量の変化について令和3年度と令和4年度を比較した結果報告を行いました。感染対策として手指消毒はとても重要です。当院では各部署に設置している消毒薬の使用量を記録し、それを感染対策の効果判定指標の一つとしています。消毒剤使用量が少なすぎると感染対策としては効果不十分です。そのため、既定の使用量に満たない部署には注意喚起を行い、職員が適切な手指消毒を行うように働きかけています。



3 勉強会

ICT/ICLT委員会では定期的に感染対策についての勉強会を実施しています。前回の勉強会は薬剤部が担当し、抗菌薬適正使用についての講義を行いました。グループディスカッション形式をとり、お互いに意見交換することで、抗菌薬への理解はもちろん、チームとしての団結力を高める会となりました。このようにICT/ICLT委員会では患者様により良い医療を届けるために互いの職能を発揮し、日々切磋琢磨しています。



▲ 抗菌薬適正使用についての勉強会



▲ 乾燥機のフィルターの確認



▲ 消毒剤の期限の確認



▲ 薬局のゴミ箱の確認

栄養部 だより

夏号では初夏に旬な食材と
栄養素についてご紹介します。



ア ジ

アジにはたんぱく質やビタミンD、EPA・DHAが豊富に含まれています。そのため、筋肉を作る効果や血流を良くする効果が期待できます。



ア スパラ ガス

アスパラギン酸というアミノ酸を豊富に含んでいます。また、ビタミンA・E・K・C・B群などビタミンも幅広く含んでいます。脂溶性のビタミンを多く含んでいる為、油脂といっしょに摂ることをおすすめします。



そ ら 豆

野菜の中では蛋白質が豊富な野菜です。そのほかカリウム、マグネシウム、リン、鉄、葉酸、ビタミンB2・Cなどを多く含んでいます。食物繊維も含んでいるため、便秘解消にも効果的です。



夏 みかん

ビタミンC、ビタミンB群、ビタミンEが豊富に含まれています。特にビタミンCは夏みかん1個摂取すると1日に必要な量の約70%摂ることができます。そのほか、カリウム・銅も含まれています。

Recommend

おすすめメニュー そら豆と牛肉のピリ辛炒め

材料 (2人分)

| | |
|-----------|------|
| そら豆(さやなし) | 100g |
| 牛切り落とし肉 | 180g |
| 酒 | 大さじ1 |
| コチュジャン | 小さじ1 |
| 醤油 | 小さじ1 |
| 小麦粉 | 小さじ1 |
| 玉ねぎ | 50g |
| サラダ油 | 大さじ1 |
| いり白ごま | 大さじ1 |
| こしょう | 少量 |

<作り方>

- 1) そら豆は薄皮に切り目を入れる。塩少量を入れた熱湯で1分ゆでてざるにあげ、粗熱がとれたら薄皮をむく。
- 2) 牛肉はAをもみこむ。玉ねぎは縦に薄切りにする。
- 3) フライパンサラダ油を中火で熱し、牛肉を炒める。肉の色が変わったら玉ねぎを加えて炒め、しんなりとなったら1)、ごまを加えてさっと炒め、こしょうをふって器に盛る。



新任医師紹介

2023年4月から当院に入職した医師をご紹介します。



■耳鼻咽喉科 植田 寛之

4月より西日本病院で働かせて頂いております、耳鼻咽喉科の植田寛之と申します。
めまいや急性感染症に対する入院加療、嚥下や睡眠時無呼吸症候群等の評価、副鼻腔炎等に対する内視鏡下鼻副鼻腔手術や扁桃摘出術等の手術を積極的にやっていきたいと思っております。
どうぞ宜しくお願い致します。



■整形外科 甲斐 裕基

熊本総合病院から参りました甲斐裕基と申します。
2016年に熊本大学整形外科医局に入局しました。
北は荒尾、南は八代まで急性期病院を中心に整形外科一般診療を行って参りました。
今年から社会人大学院生にもなり、臨床業務と掛け持ちして不在のことも多く、御迷惑をお掛けしますが、よろしくお申し上げます。



■消化器内科／救急科 小林 和貴

初めまして。今年から当院で勤務することとなった小林和貴です。出身は大分県で、出身大学は九州大学です。当院では、消化器内科と救急科として診療させていただきます。精一杯がんばりますのでどうぞよろしくお願い致します。

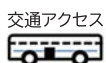
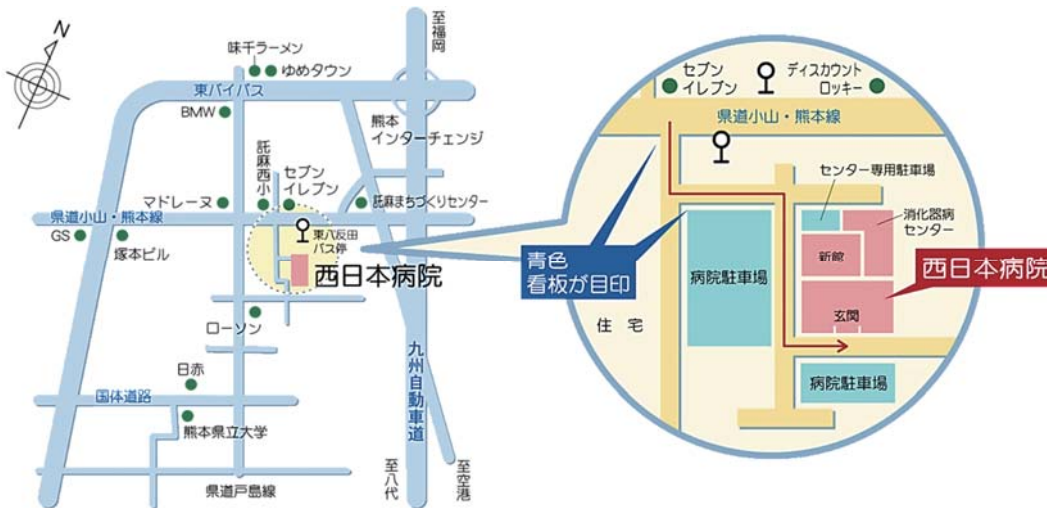
西日本病院外来診療予定表

令和5年5月1日現在

| 診療科目 | 月 | | 火 | | 水 | | 木 | | 金 | | 土 |
|------------|----------------------|----------------------|----------------------------|-----------------------|----------------|--------------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|---|
| | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 |
| 総合内科 | 合志 大熊 | 合志 住江修 | 二口 則松 横山 | 菅 住江博 | 定永 福嶋 | 西 森 | 米村 菅 | 有馬 二口 米村 | 大熊 西 | 合志 古橋 | 総合診療 第1週 有馬寿、菅、住江修 第2週 住江博、西、熊大 第3週 米村、則松、合志 第4週 定永、森、熊大 第5週 木村、小林 |
| 消化器科 | 森 | 住江修 則松 | 住江修 則松 | 住江博 | 住江博 | 森 | 住江修 志方 担当医 松村 | 担当医 志方 担当医 松村 | 住江博 | 担当医 | |
| 代謝内科 | | | | | | | | | 大久保 (熊大) 横山 | 大久保 (熊大) | |
| 呼吸器科 | 横山 | | 横山 | | 福嶋 | 島津 谷岡 岩崎 (予約のみ) | | | | | |
| 循環器科 | 岩崎 | 谷岡 | 辻田 | 谷岡 | 小須賀 | 緒方 松澤 | 緒方 | 稲毛 | 稲毛 | | |
| 血液内科 | | | | | | 内場 (熊大) | | | | | |
| 神経内科 | 米村 | 担当医 | 永松 菅 | 菅 | 有馬 西 | 西 | 米村 菅 | 有馬 米村 | 西 | 担当医 | |
| 脳卒中内科 | | | 定永 | | | | 定永 | | | | |
| リハビリテーション科 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | |
| 救急当番 | 小林 木村 菅 有馬 | 小林 木村 植田 則松 | 木村 小林 森 | 木村 小林 住江修 横山 | 小林 古橋 米村 | 小林 杉原 西 | 木村 小林 兼田 岩崎 | 木村 小林 大熊 中神 | 小林 木村 定永 合志 | 小林 木村 白石 住江博 | |
| 健診 | 村川 | | 村川 | | 衛藤 | | 村川 | | 村川 | | 第2・4週 村川 |
| 脳神経外科 | 白石 | | | | | | 白石 | | 白石 | | |
| 外科 | 杉原 | 担当医 手術 | 兼田 | 担当医 手術 | 古橋 | 担当医 手術 | 杉原 | 担当医 手術 | 兼田 | 担当医 手術 | 担当医 |
| 整形外科 | 住吉 末永 高田 有隅 | 新患 担当医 | 住吉 末永(甲斐) 高田 | 新患 担当医 | 住吉 末永 高田 | 新患 担当医 | 住吉 末永 高田 久永 | | 住吉 末永(甲斐) 高田 | 新患 担当医 | 第1週 担当医 第2週 和田山 第3週 松本 第4週 担当医 第5週 担当医 |
| 皮膚科 | | | | 久留米大 | | 久留米大 | | | | 久留米大 | |
| 眼科 | 荒金 川野 | 川野 荒金 (予約のみ) | 荒金 川野 | 手術 | 荒金 川野 | 川野 | 荒金 川野 | 手術 | 荒金 | 荒金 | 第2・4週のみ担当医 |
| 泌尿器科 | 熊大 | | 中神 | | 中神 | | 中神 | | 中神 | | |
| 耳鼻咽喉科 | 植田 | 補聴器外来 (予約制) | 植田 | | 植田 | | 植田 | | | | 第2・4週 植田 |
| 放射線科 | 石井 岩下 | 石井 | 石井 | 石井 | 石井 第2・4週 北島 | 石井 | 石井 | 石井 第4週 平井 | 石井 | 石井 | 山口 |
| 歯科 | 羽生 | (予約) | 羽生 | (予約) | 羽生 (予約のみ) | | 羽生 | (予約) | 羽生 | (予約) | |
| 内視鏡 | 住江博 則松 住江修 | 住江博 | 小林 森 大熊 杉原 住江博 | 則松 住江修 | 則松 森 | 則松 住江博 | 小林 森 | 小林 住江修 森 | 則松 住江修 杉原 古橋 | 住江修 則松 | 第2・4週のみ担当医 |
| 透析 | 中神 | 中神 | 中神 | 中神 | 中神 | 中神 | 中神 | 中神 | 岩崎 | 中神 | |

■診療受付時間：8時15分～16時30分（午前診療の受付は11時30分迄です）

- ※外来担当表は、都合により変更になる場合がございます。ご了承下さい。
- ※眼科受付は、月曜15時迄、水曜・金曜は16時迄です。
- ※整形外科の、午後の診療については、新患及び予約のみとなります。
- ※耳鼻咽喉科の、補聴器外来（月曜日午後）は予約制となります。



交通アクセス
桜町バスターミナルより、産交バス[15番のりば]から戸島行または小山団地行に乗車後『東八反田』下車、徒歩4分（所要時間約40分）



広 報 誌

にしにほん すまいる

編 集

西日本病院 広報委員会

発 行

医療法人財団 聖十字会
西日本病院

〒861-8034
熊本市東区八反田3丁目20番1号
TEL (096) 380-1111
FAX (096) 380-0539



西日本病院

